



応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会主催

## 第6回 有機分子・バイオエレクトロニクスの 未来を拓く若手研究者討論会

有機分子・バイオエレクトロニクス分科会からは有機EL、有機トランジスタや有機太陽電池など多くの注目を集める学問分野が育ってきています。しかし、今後さらなる発展のためには若手を中心とした新しい学問分野の創出が重要となってくると考えられます。そこで、2010年、M&BE分科会設立20周年の年に「分子工学若手夏の学校」を全面リニューアルし、第1回「有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者討論会」を開催しました。この新しい討論会では、学会などではなかなか聴講できないような異分野の最先端の話の聞いたり、産業界とのつながりを深めたりと、自分の殻に閉じこもりがちな若手の視野を広げることに主眼を置いています。このような会合を通じて多くの若手研究者や学生に幅広い視野で当分科会をさらに活性化させるように成長を促すことがこの会の最大の目的です。

第6回の討論会は長野県茅野市を会場とし、「研究活動におけるダイバーシティと活用」と題して、大学・研究機関や企業から、有機エレクトロニクスの各分野でご活躍中の4名の先生を講師としてお招きし、多様性を『ちから』に変える研究環境・組織作りなどに関する講義をしていただきます。若手研究者や学生諸君の積極的な参加をお待ちしております。

日時： 2015年9月25日(金)～9月27日(日)

場所： 諏訪東京理科大学 セミナーハウス(長野県茅野市豊平 5000-1)

### ■ プログラムの予定

#### 【9月25日(金)】

16:00 茅野駅集合(無料バスで現地へ)

17:00～ 招待講演 跡見順子先生  
(東京農工大学)

「いのちを知り生かす「心身一体科学」による  
研究・教育・産業融合フィールドの創成」

19:00～22:00 参加者による研究・自己紹介

#### 【9月26日(土)】

9:30～ 招待講演 岩本光正先生  
(東京工業大学)

「誘電分極現象としての有機薄膜内のキャ  
リヤダイナミクス評価：電界誘起光第2  
次高調波とマックスウェル変位電流」

10:10～ 招待講演 南方尚先生  
(CEREBA)

「フレキシブル有機EL技術の進展」

10:50～ 参加者による研究・自己紹介

13:00～ 自由討論

18:00～22:00 参加者による研究・自己紹介

#### 【9月27日(日)】

10:00～ 招待講演 古賀大尚先生  
(大阪大学)

「植物繊維を用いるバイオ・ペーパーエレクト  
ロニクス」

10:40～ 学生の表彰、次回の討論会への提言等

11:30～ 解散

### ■ 参加費(宿泊費込、消費税含む)

一般：18,000円、学生：8,000円

懇親会費として別途(予定額)

一般：4,000円、学生：2,000円

### ■ 移動方法：JR茅野駅から無料送迎バス

JR茅野駅よりバス15分またはタクシー10分

バス：茅野駅西口発 理科大線「理科大行き」

または白樺湖線「福沢入口」下車

### ■ 定員：50名程度(締切：8月28日(金))

■ 参加申込方法：下記内容を記入の上、電子メ  
ールにてお申し込み下さい。また、団体参加の場  
合、出来るだけ取りまとめてご連絡をお願い致し  
ます。(参加者の氏名、性別、所属、職名又は学年、  
住所、電話、FAX、e-mailアドレス、M&BE分科  
会会員/非会員の別)

### ■ 世話人：渡邊康之(諏訪東京理科大学)

瀧口宏志(セイコーエプソン) 中茂樹(富山大学)

■ 連絡先：諏訪東京理科大学 電気電子工学科  
〒391-0292 長野県茅野市豊平 5000-1

渡邊 康之

E-mail:watanbey@rs.tus.ac.jp

TEL: 0266-73-1201(代表)